



令和元年 12 月 10 日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

「スカイサンタクロース」の実施について ～ドローンを使った豊川市・新城市のプレゼント交換～

豊川市及び新城市では、産学官で組織する「ドローンを活用した地域社会の実現に向けた官民連携検討準備会」を本年度に設置し、ドローン・エアモビリティに関する新産業の集積に向けた取組を進めています。

去る 11 月 22 日（金）には地域の経済活動を支える企業・事業者を対象とした「ドローンを前提とした地域社会の実現に向けたシンポジウム in 豊川」を開催し、250 名余の参加者のもと、最新のドローン産業と期待されるビジネスモデルについての講演やドローン実機の展示を実施しました。

今回、今後の社会の担い手となる子どもたちに対し、ドローンをより身近に感じてもらえる機会として、シンポジウムにおいて講演及びドローンの実機を展示いただいた株式会社 Trajectory（トラジェクトリー）及び地元企業（豊川市：株式会社香月堂、新城市：株式会社トンゴ鉛筆及び有限会社今泉紙店）の協力をいただき、下記のとおりドローンを使ったクリスマスイベント「スカイサンタクロース」を豊川市及び新城市の小学校で実施します。

記

1 日時及び会場

日時	会場
令和元年 12 月 16 日（月） 9 時 30 分から	豊川市立一宮南部小学校 （豊川市豊津町新地 4 TEL0533-93-2059）
令和元年 12 月 16 日（月） 11 時 40 分から	新城市立庭野小学校 （新城市庭野字川大田 33 TEL0536-22-0703）

※両校の選定理由：東三河を流れる豊川に近く、かつ両市が接する地域にある学校を選定。

準備会では、今後、豊川を核としたドローンの実証実験等を進め、南海トラフ地震や大型台風等の大規模災害時の緊急輸送や買い物難民対策などのドローンの活用法を探るとともに、本地域での産業クラスターの形成を目指していきます。

3 内 容

今回のスカイサンタクロースを行うにあたり、両校の子どもたちを対象に、ドローンに関する理解を深め、関心を高めてもらうための“ドローン特別授業”を行いました。授業の終わりには、子どもたちひとりひとりが『あったらいいなこんなドローン！』と思う夢のドローンをカードに描き、小学校同士で交換し、プレゼントの一部としてドローンに積み込みます。



一宮南部小学校での特別授業の様子



クリスマスカードに夢のドローンを記入

豊川方面から来るドローンを校庭内でフライトさせ、着陸後は協力をいただいた企業からのクリスマスプレゼントを、両市のゆるキャラ「いなりん（豊川市のゆるキャラは新城市立庭野小学校）」と「のんすけ（新城市のゆるキャラは豊川市立一宮南部小学校）」が児童に配布します。

■タイムスケジュール

9時30分	開会式	体育館（関係者のみ）
9時45分	ドローンフライト （5分程度）	教室（フライト終了後、体育館へ移動）
10時00分	カードをツリーに 飾り付け プレゼント配布	体育館
10時10分	フォトセッション 及びドローン見学	体育館

※庭野小は午前11時40分から2階オープンスペースにて同一内容で実施します。

■プレゼント

【企業協力品】

豊川市：バウムクーヘン
新城市：文房具セット



豊川市で用意



新城市で用意

【お問合せ先】

豊川市役所 企画部 企画政策課 手塚・岩本
TEL:0533-89-2126 Eメール:kikaku@city.toyokawa.lg.jp